

第6回鉄道オペレーションにおけるモデル解析国際会議
RailTokyo2015 を千葉工業大学津田沼キャンパスで開催



2015年3月10日
RailTokyo2015 国内実行委員会



～鉄道オペレーション分野の研究に特化した国際会議を日本で開催します～

2015年3月23日(月)～26日(木)に、鉄道オペレーション国際研究協会(International Association of Railway Operations Research (IAROR) 会長 Ingo A. Hansen デルフト工科大学教授)主催、第6回鉄道オペレーションにおけるモデル解析国際会議(通称 RailTokyo2015) (RailTokyo2015 国内実行委員会 委員長 富井規雄 千葉工業大学教授)を、千葉工業大学 津田沼キャンパスで開催します。これまでは欧州各地で開催されてきましたが、今回初めて欧州を離れ、日本での開催となります。鉄道オペレーション(輸送計画・運行管理・運転操縦など)分野の最新の研究について、国内外の参加者より100件を超える研究発表を予定しています。また、国内鉄道事業者による2件の基調講演を無料公開します。

【日程】 2015年3月23日(月)～26日(木)

【開催地】 千葉工業大学 津田沼キャンパス

<http://www.it-chiba.ac.jp/institute/access/tsudanuma.html>

【基調講演：無料公開(2件)】

2015年3月25日(水) 千葉工業大学 津田沼キャンパス 2号館 大教室

11:15-12:00 High-density Metropolitan and Intercity Railway Transportation

東日本旅客鉄道株式会社 常務取締役 鉄道事業本部長 川野邊 修 様

13:00-13:45 Realization of Highly-valued Railway Transportation

九州旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 青柳 俊彦 様

※ 英語による講演であり、通訳はございません。

※ 無料公開は2件の基調講演に限ります。

※ 事前予告なく内容などが変更となる可能性がございますので、予めご了承ください。

【会議Webサイト】

(ポータル) <http://railtokyo2015.cs.it-chiba.ac.jp/>

(基調講演) <http://railtokyo2015.cs.it-chiba.ac.jp/keynote.html>

(プログラム) <http://railtokyo2015.cs.it-chiba.ac.jp/programme.html>

※ 会議の詳細および最新情報については会議Webサイトでご確認ください。

※ 公式言語は英語です。

主催 International Association of Railway Operations Research (IAROR) 鉄道オペレーション国際研究協会
RailTokyo2015 国内実行委員会 (委員長 富井規雄 千葉工業大学教授)

後援 一般社団法人日本鉄道運転協会

一般社団法人電気学会 産業応用部門 交通・電気鉄道技術委員会

取材に関するお問い合わせ：

RailTokyo2015 国内実行委員会 事務局

E-mail railtokyo2015@jtbc.com.co.jp